



KUMAMOTO GREEN Rotary-Club



2013-2014年度
テーマ

国際ロータリー

「ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を」 R.I. 会長 ロンD・バートン

地区方針

「良き友を得てロータリーを学び奉仕を实践しよう」 R.I. 2720 地区 ガバナー 赤山 武興

熊本グリーンR.C.

「魅力あるクラブにしよう」 熊本グリーンR.C. 会長 山下 隆生

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：山下 隆生 ■幹事：河島 一夫 ■会報担当：長野 義文
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@io.ocn.ne.jp

国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリー・クラブ週報

【2014年5月26日】

第1132回

2013-2014年度 第39回

【例会】

1. 開会・点鐘 18:30

2. 食事と交歓

「奉仕の理想」(ロータリーソング)

来訪者紹介

■ 熊本市域ロータリークラブ
熊本RC 立石 和裕 君

友情の握手

会長スピーチ (山下 隆生 会長)

本日の例会は、参加者が少なく残念に思います。この時期は、総会などいろいろ皆様お忙しい時期なので、難しい状況ですがやはりテーブルの様子を見ると寂しいですね。

今日は、会長スピーチの時間ですが、昨日行われた熊本グリーンロータリー農園の報告をいたします。土曜日に松村・仙波会員で畑の耕しや畦作りを行っていただきました。ご苦労様です。苗植は、日曜日の朝8時半より行いました。最初人数が集まるかどうか不安でしたが、呼びかけにより熊本グリーンローターアクトからは坂口・カ久・荒木会員の三名も参加してもらいロータリアンも入れて11名での作業で大変はかどりました。今回はサツマイモの紅あずまと安納芋の苗を650ほど植えまし

た。作業終了時には、松村会員から冷えたスイカの差し入れもあり、一汗かいた後のおいしい水分補給でした。また収穫までに二度ほど草取りが必要です。秋の収穫に向けて皆様大変でしょうが、草取り作業の方も参加よろしくお願います。本日の後半の卓話は、久しぶりに内部卓話で大友会員にお願いしております。お題は「仏教よもやま話」だそうです。博学の大友会員のお話楽しみです。

幹事報告

(河島 一夫 幹事)

■ 例会取止め・変更
<変更>

【熊本水前寺公園RC】

6月18日(水)の例会は、最終例会及び懇親会のため、同日18:30よりホテルキャッスルにて行います。

【熊本平成RC】

6月25日(水)の例会は、夜の例会のため、同日18:30よりANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイにて行います。

【熊本北RC】

6月26日(木)の例会は、慶祝家族会のため、同日18:30より料亭「新茶屋」にて行います。



卓話
予定

- 6/2 ローターアクト現況報告と今後 ★熊本グリーンローターアクトと合同例会
- 6/9 熊本学園大学 理事 目黒純一氏 (熊本第3分区ガバナー補佐：熊本RC)
- 6/16 「次年度 第2回クラブ協議会」 ★例会時間 20:30 迄延長
- 6/23 会長・会長以外・副会長・幹事・S.A.A.・会計及び6常任委員長退任挨拶
- 6/30 「夫婦会」(於：ホテルキャッスル)

グリーン・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及びません。というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

<取止め>

次の例会は、クラブ定款第6条第1節に基づき、取り止めます。

【熊本水前寺公園RC】 6月25日(水)

【熊本江南RC】 6月25日(水)

出席報告

(中島光司クラブ管理運営委員出席担当長)

	会員総数	26名	出席率
5月26日	出席免除会員数	3名	66.67%
	計算上会員数	23名	
	出席会員数	11名	
5月12日	前回の出席会員数	16名	79.17%
	メイクアップ数	3名	
	修正出席会員数	19名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
・4/30 熊本東南RC 上田 君			
・5/14 熊本水前寺公園RC 江上 君、山下(佳)君			

委員会報告

なし

スマイル

蒼 孝之 クラブ管理運営委員(スマイル担当長)

●山下 隆生 君

「昨日の農業委員会、イモの苗植え、お疲れ様です。皆さん身体は大丈夫でしたか？収穫に向けてカンバリましょう。」

●仙波 洋八 君

「熊本クラブの立石和裕さんのメイクアップ出席歓迎します。本日の出席も少ないようですが近頃ず～っと低出席率が続いているようです。少し気を引き締めようではありませんか。」

●松村 秀逸 君

「昨日はグリーンロータリー農園のサツマイモの植え付けでした。会員8名、山下会長夫人とロータリーアクト3名の計12名の皆さんの参加で8時30分～約2時間で終わりました。アクトの皆様の協力もあり、思ったより早く終わり御協力に感謝しスマイル致します。」

●趙 健次 君

「本日の卓話者、大友利行会員へ心よりスマイル致します。」

●中島 光司 君

①「大友会員の卓話、楽しみにしています。ありがとうございます。」

②「先週スペイン バルセロナに行って参りました。11時間のフライトの後、乗り継ぎで2時間、熊本を出発してから18時間にてホテル着、時差もあり疲れます。年でしょうか……。景色の方は最高でした。ヨーロッパは情緒があります。」

●大友 利行 君

①「本日は私の卓話です。貴重な時間を頂き恐縮致します。話は大したことは致しません。前もってスマイルでお詫び致します。」

②「土曜日は家庭集会でしたが、すっかり忘れてしまって失礼をお許し下さい。」

3. 例会プログラム

卓話者 大友 利行 会員

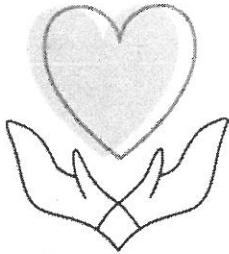
演題 「仏教雑談」



4. 閉会、点鐘

ご存知でしたか

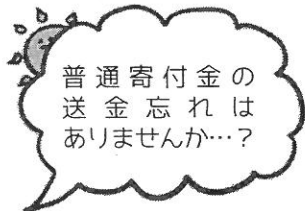
6月1～4日にオーストラリアのシドニーで開催されるロータリー国際大会。その分科会では、タンザニアの「School of St. Jude」創設者であるGemma Sisiaさんをはじめ、さまざまな講演者の話を聴くことができます。オーストラリア、ニューサウスウェールズ州出身のシシアさんは、東アフリカの子どもたちを支援し、貧困の悪循環を断ち切るための活動に尽くしています。そのほかの講演者や分科会のトピックは、暫定スケジュールをダウンロードしてご覧ください。



ハイライトよねやま 170

1 寄付金速報 — 残り2カ月もよろしくお願ひします —

4月までの寄付金は前年同期と比べ3.5%増、約3,900万円の増加です。普通寄付金は前年とほぼ同額ですが、特別寄付金が5.3%増となりました。大口の法人寄付をいただいたこともあり、4月単月の寄付金、4月までの累計金額ともにこの5年間で最高額となり、今年度の寄付金は好調に推移しています。ご協力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。今年度も残すところ2カ月弱となりました。普通寄付金をまだお送りいただいていないクラブがありましたら、お早めにご送金賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。



2 博士号取得状況 — 奨学期間が終わっても申請可 —

今年も卒業式を終えた学友から、博士の学位を取得したとの報告が届いています。2013学年度(2013年4月～2014年3月)に博士号を取得した奨学生・学友は38人、累計では3,430人です(5月8日現在)。博士号取得者には、米山記念奨学会からお祝いの腕時計(裏に氏名の刻印あり)を世話クラブ経由でお贈りしています。すでに奨学期間を終了した学友も申請できますので、事務局まで報告をお願いします。※発送は国内のみ



申請方法 「学位記の写し」が「学位取得証明書」を世話クラブ経由で米山奨学会へ FAX またはメールでお送りください。(FAX: 03-3578-8281/メール: scholars@rotary-yoneyama.or.jp)

3 春の叙勲 — 台湾の学友が旭日中綬章 —

平成26年春の外国人叙勲で、台湾で“エビ養殖の父”として知られる米山学友、廖一久さん(1965-68/田原RC)が、旭日中綬章を受章されました。廖さんは日本留学中、東京大学で水産学を研究し、帰国後は台湾の水産試験所の研究員として、世界に先駆けてブラックタイガーエビの養殖を成功させるなど、台湾のみならず世界の養殖業に多大な影響を与えました。2012年には世界水産養殖同盟(Global Aquaculture Alliance)によるGOAL(Global Outlook for Aquaculture Leadership) 2012大会で終身功績賞を受賞、また、2009年には台湾で最も権威のある科学賞、第5回総統科学賞を受賞しています。



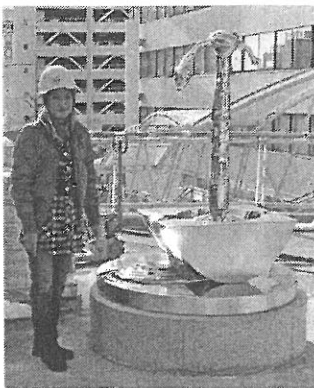
<廖一久さんからの喜びのコメント>

4月29日、岸田文雄外務大臣より「旭日中綬章」を授与いたす旨の祝電を頂きました。身にあまる、望外な名誉で恐縮しております。私が長年研究して参りました魚介類、とりわけエビ類の養殖技術開発研究とその学術交流が、日台間の関係に貢献したことが評価されて今回の受章となりました。これは皆様から頂いたご支援とご鞭撻、特に、私の留学生時代に頂きました米山奨学金に負うところが大変大きいと思います。心より厚く感謝致します。今回の叙勲の名誉を汚すことのないように、心を引き締めて精進する所存です。



4

埼玉・川越駅前に米山学友の彫刻作品が設置されました



韓国出身の米山学友、キムキョンミンさん（2007-08／東京多摩グリーンRC）の彫刻作品が、今年2月から埼玉県・川越駅西口広場に設置されています。「時間のハーモニー」と題されたこの作品は、2012年第5回小江戸川越トリエンナーレ・彫刻部で大賞を受賞したものです。川越駅西口広場の再開発とともに設置され、長く親しまれてきた噴水に代わる新しいモニュメントとして、市民の待ち合わせや憩いの場となっています。キムさんは現役奨学生の際に、第92回二科展彫刻部で二科賞に輝いたことがあり、今後ますますの活躍が期待されます。川越を訪れる際には、ぜひキムさんの作品をご覧ください。

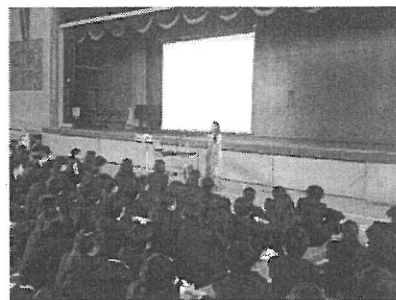
5

中学校で「国際交流」の講演 — エソダ・バスネットさん —

第2590地区（神奈川県横浜市・川崎市）米山学友会会長を務めるエソダ・バスネットさん（ネパール／2011-12／横浜戸塚RC）が4月28日、綾瀬市立陵北中学校（神奈川県）で「国際交流」をテーマとする講演を行いました。ネパールの民族衣装に身を包んだエソダさんは、全校生徒約700人に向けて、母国ネパールの紹介をはじめ、自身の日本留学体験や国際理解の重要性について語りました。



700人もの生徒さん達の前で話すのは初めての経験でしたが、皆さん、大変興味深く話を聞いてくれて、質問やコメントもしてくれたおかげで、充実した時間を過ごすことができました。今後も米山学友の誇りをもって、日本で学んだ知識や経験、語学力とロータリー関係のネットワークを活かしながら、ネパールと日本の懸け橋であり続けたいと思います。



6

今年も大活躍！台湾学友会が美化活動に協力

4月19～20日、台北市内で開催された台湾美化協会（台湾を美しくする会）の第12回年次大会に、台湾米山学友会メンバーやその家族、台湾学友会が支援する日本人奨学生ら15人が参加しました。同協会は、米山学友の徐重仁さんが、日本のNPO法人「日本を美しくする会」の活動に感銘を受けて2003年に創立したもので、年次大会には毎年、日本人も多数参加します。台湾学友会の参加は2007年からで、今年で8回目。米山学友は、清掃活動や日台参加者の交流を深める懇親会の通訳ボランティアなどを務め、橋渡し役として貢献しました。



台湾米山学友会の林維宏理事長は、「今年の学友会テーマ“恩恵の倍返し”に基づき、日台交流の盛大な行事の一つ、台湾美化協会年次大会の成功を今年もサポートすることができ、大変うれしい」と語りました。また、長年“縁の下の力持ち”として学友会を支える元理事長の阮允恭さんも、「『きれいな群、清潔の心』。これを実践することによって、社会に対する利他の精神が磨かれます。参加の機会を頂いて、本当に感謝です」と、充実感に満ちた感想を寄せてくれました。

公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15
黒龍芝公園ビル3F

Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281
E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL : http://www.rotary-yoneyama.or.jp/

編集担当：野津・峯